

相州本小松石

本小松石は千年以上の歴史を持つ日本を代表する高級石材です



本小松石とは

本小松石とは神奈川県足柄郡真鶴町で採掘される安山岩です。小松石の歴史は非常に古く、最も古い物では奈良時代の石碑も確認されています。古くから特別に愛され、源頼朝、北条実朝、徳川家康の大名、芥川龍之介や泉鏡花、有島武郎等の作家、鎌倉の大仏の台座、大正天皇、昭和天皇と様々な墓石や石材建築に使用されてきました。



神奈川県足柄郡真鶴町採石場



相州本小松石

本小松石は原石の状態では茶褐色の表面をしています。原石を丹念に磨く事で、小松石独特の淡い色と光沢が出てきます。この淡い色と光沢は年月を重ねると徐々に変化し別の表情をみせます。一般的な石材では変化はあまり良しとされませんが、本小松石はその変化にも大変趣があり叙情的です。なんともいえない独特の風合いは、時の流れを感じ哀れむ（賞美）、日本ならではの価値観「侘（わび）、寂（さび）」にも通じるものがあり、多くの著名人や文化人に愛される理由はここにあるのかもしれませんが。この独特の表情は他の石材ではあまりみられません。本小松石は派手ではございません。しかし、その淡い色と光沢、味わい深く変化する表情には「日本の美」を感じていただける筈です。



左：総高さ3尺のお稲荷様、小叩き仕上げです。左右のバランスも素晴らしい。真鶴加工

右：デザイン性の高いお墓です。難しい加工も図面を作りご対応致します。もちろんオーソドックスな和型、洋型の墓石も問題ございません。



左：原石を生かしたモニュメント。中央：真鶴加工の如来様。右：比較的标准な和型の石塔。

古くから墓石として重宝されている本小松石は、その美しさから様々な歴史上の人物や著名人のお墓に使用されています。

例えば東京都豊島区南池袋にある雑司ヶ谷霊園では比較的近代の著名人のお墓が本小松石で建てられています。例：荻野吟子 / 武林無想庵 / 小泉八雲 / 泉鏡花 / 網島梁川 / 金田一京助 / 東條英機 / 永井荷風 / 東儀鉄笛 等。また、武蔵陵墓地では大正天皇、昭和天皇のお墓も本小松石となります。その他、様々な著名人に愛されている本小松石は特に関東で大変な人気を誇る高級石材です。

